

令和7年度第1回 松戸市公共施設再編整備推進審議会

日時：令和8年3月31日（火）14:00～

形式：オンライン会議

会議次第

1. 開会

2. 会長・副会長の互選

3. 議事

(1) 松戸市の公共施設の状況について（報告・意見交換）

【資料1】松戸市財政運営の基本方針（大型事業の実施時期の整理）

【資料2】松戸市の公共施設関連の状況について

4. 閉会

松戸市公共施設再編整備推進審議会委員名簿

(敬称略)

令和7年11月1日時点

	氏 名	役 職 等	選出区分
委 員	やなぎさわ かなめ 柳澤 要	千葉大学大学院工学研究院 教授	学識経験者
	委嘱期間：令和7年11月1日～令和9年10月31日		
委 員	ふじむら りゅうじ 藤村 龍至	東京藝術大学美術学部建築科 准教授	学識経験者
	委嘱期間：令和7年11月1日～令和9年10月31日		
委 員	おがわ さなえ 小川 早苗	松戸市社会福祉協議会 会長	市民関係団体
	委嘱期間：令和7年11月1日～令和9年10月31日		
委 員	しばや ひろゆき 渋谷 寛之	松戸市町会・自治会連合会 副会長（小金原地区地区長）	市民関係団体
	委嘱期間：令和7年11月1日～令和9年10月31日		

※会長・副会長は委嘱期間中の初回会議において、委員の互選により決定します。

①実質単年度収支黒字化3か年計画(R8～R10)

- ①経常収支比率の改善
 - ➡ 経常収支比率92%以下を維持する（現状：96.2%（R6決算）（R4：92.7% R5:93.6%））
（1%削減⇒歳入・歳出の一般財源ベースで約10億円の増減が必要）
- ②総合医療センターの経営改善
 - ➡ 経営改善（経営再建プロジェクト）により、一般会計から病院事業会計への繰出金の増加を抑える
- ③歳出事業の効率化
 - ➡ 時代の変化によりニーズが低下した事業等の見直し
- ④歳入確保策の推進
 - ➡ 遊休地等の売却・利活用の推進、ネーミングライツ制度の導入・拡大、税収増につながるような事業の実施等
- ⑤受益者負担のあり方
 - ➡ 使用料・手数料などの見直し

②大型事業の実施時期の整理

- ①区分Aと区分Bの工事を同時に進めると、令和9年度から工事実施期間（黄色の網掛け部分）が重複し、収支の悪化が懸念される
- ②実質単年度収支黒字化3か年計画により改善を図りつつ、区分AのNo.3新庁舎整備（基本計画策定～）・No.4新拠点ゾーン整備以外は計画どおり進める
- ③区分Bの工事の実施時期について、実質単年度収支黒字化3か年計画の改善状況を考慮し、令和9年度に個別に再検討する

※概算事業費は推計値・試算値であり、また、実施期間は現時点での予定であるため、事業の進捗状況により変化します。

[単位：億円]

事業区分	No.	事業	R6～R15 概算事業費	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)
A	1	新焼却施設の建設 ※便利施設含む	719.8										
	2	新庁舎整備(旧法務局解体)	3.9										
	3	新庁舎整備(基本計画策定～)			白紙撤回 (検討中)								
	4	新拠点ゾーン整備			白紙撤回 (検討中)								
	5	新松戸駅東側地区土地区画整理	317.8										
	6	北小金駅周辺地区のまちづくり(北口・南口)	210.2										
	7	常盤平周辺地区のまちづくり(団地再生)	0.5										
	8	常盤平周辺地区のまちづくり(教育環境の整備)	122.9										
	9	二十世紀が丘消防署建て替え	13.9										
	10	小中学校の外壁改修工事	71.0										
区分Aの小計			1,460.0										
B	11	(仮称)スポーツパークまつど(旧根木内東小)	53.2										
	12	文化複合施設	260.3										
	13	常盤平周辺地区のまちづくり(公園・道路・駅前広場)	10.0										
	14	文化会館の改修	50.0										
	15	常磐線快速の新松戸駅停車 ※R7.6月定例会時の総事業費	266.0										
	16	小中学校の長寿命化	613.7		今後の方向性 を検討								
区分Bの小計			1,253.2										
区分Aと区分Bの合計			2,713.2										

1～5は
決議を
経た
大型事業

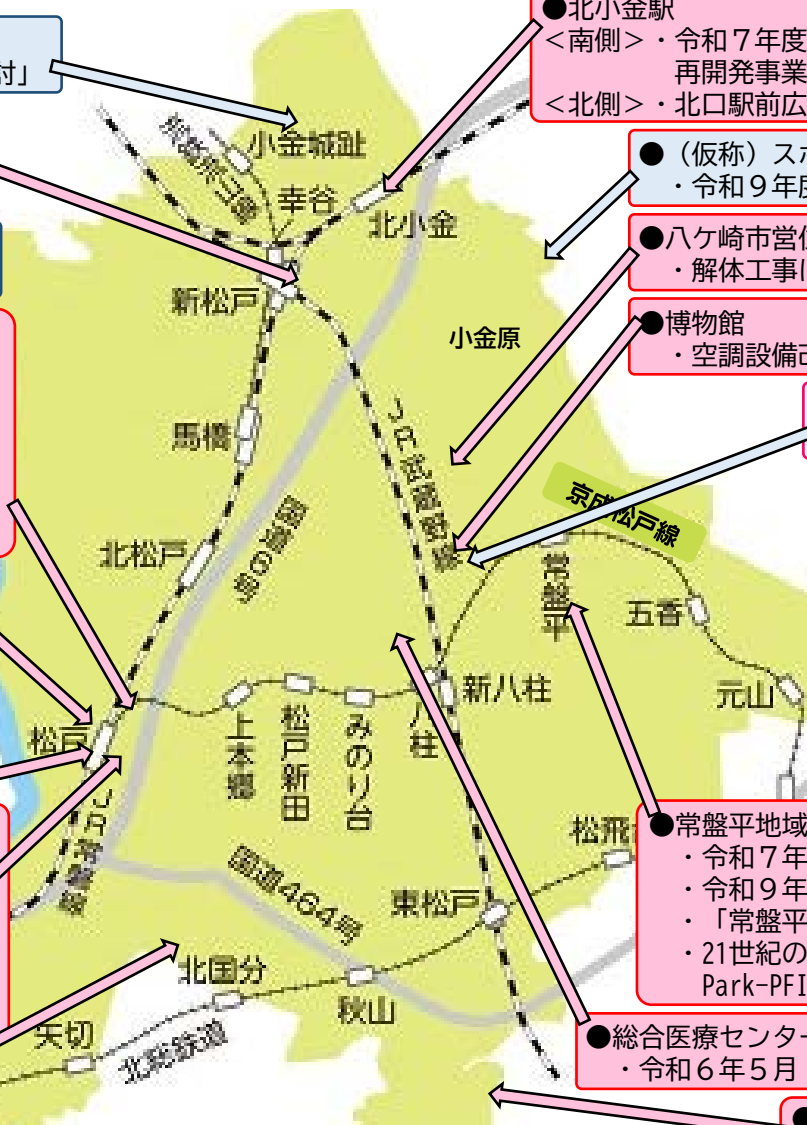
令和9年度
の工事
は
再
検
討
す
る。

※黄色の網掛け部分は工事実施期間を示します。

●上記取組みを進めることによって、R9年度から財政状況は改善傾向となり、R10年度には実質単年度収支が黒字化となる見通し

松戸市の公共施設関連の状況について

※年月の記載がないものは令和8年度



●小金北小学校（学校長寿命化1校目）
・【区分B】令和7年度「今後の方針を検討」

●新松戸駅東側土地区画整理事業
・令和7年度 区域内の更地化が本格的に開始、住民説明会開催

●文化複合施設【区分B】
・令和9年度「工事の実施時期を再検討」

●市役所本庁舎
・令和8年3月 新庁舎の建て替え場所にかかる市の考え方にに基づき、建て替え場所を現市役所敷地としたい旨を報告。
・市民・職員の安全性を確保するため、耐震性に不足のある現本館・新館の機能を仮庁舎へ移転（令和9年中を予定）

●松戸駅周辺の公共施設
・勤労会館、図書館など方向性検討

●松戸駅
・JR、京成電鉄の駅改良工事に合わせた東西ペDESTリアンデッキやタクシー乗り場等の改修・東西トイレの供用開始

●新拠点ゾーン（松戸駅東口側松戸中央公園一帯）
・令和4年度 区画整理事業開始
<南側>
・令和6年9月 新拠点ゾーン南側国有地を市役所用地として取得
・旧松戸法務総合庁舎の解体

●二十世紀が丘消防署
・解体工事が終了し建替え工事に着手

【全域】
●学校
・令和7年度 市内全校の体育館に空調設備を設置
・小中学校の校舎の外壁改修やトイレ改修を進める
・【区分B】小中学校の長寿命化

●上水道
・基幹管路の耐震化など、災害対応への強化を実施
●下水道
・常盤平地区において分流化事業に着手
・ストックマネジメント計画に基づいた計画的な改築・更新を実施し、持続可能な下水道事業の運営を推進

●北小金駅
<南側> 令和7年度より既存建築物の解体工事が始まり市街地再開発事業が本格化
<北側> 北口駅前広場の整備を含めたまちづくりの検討を進める

●（仮称）スポーツパークまつど【区分B】
・令和9年度「工事の実施時期を再検討」

●八ヶ崎市営住宅
・解体工事に着手（解体設計、家屋事前調査実施）

●博物館
・空調設備改修のため休館中、令和8年9月に再開予定

●森のホール21（文化会館）改修【区分B】
・令和9年度「工事の実施時期を再検討」

●新焼却施設（旧クリーンセンター跡地へ集約）
・令和8年3月末 地域還元施設の体育施設・六実高柳老人福祉センター 廃止
・旧クリーンセンターの解体、及び新焼却施設の建設を開始

●常盤平地域のまちづくり
・令和7年2月 まちづくり方針策定・URと覚書締結
・令和9年度中のまちづくり計画策定を目指す
・「常盤平地区の教育環境整備方針」の策定に着手
・21世紀の森と広場及び常盤平駅周辺の公園において、Park-PFI導入に向け条件整理に取り組む

●総合医療センター別棟建設
・令和6年5月 入札不調 ・令和8年3月 別棟建設を中止

●福祉医療センター（東松戸病院）
・令和6年3月 廃止
・令和6年10月 南側分割地の売却
・令和7年1月 解体工事着工（民間）
解体後病院建設（民間）